

履修単位様式

科目名	歴史学	英語科目名	Historical Studies	
開講年度・学期	平成27年度・通年	対象学科・専攻・学年	4年 E・D科	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	履修単位60h	
担当教員	田村 航 (非常勤講師)	居室 (もしくは所属)	管理棟3階 (連絡教員)	
電話	内線173 (連絡教員)	E-mail	ysakairi@小山高専のドメイン	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
		小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準
	1. 歴史を学ぶとは単に「過去を学ぶ」ということではなく、「過去を通じて現代を学ぶ」ということであることを評価できる。	①	D	ab
	2. 日本の歴史と世界の歴史を関連づけて、多角的・グローバルな視点から熟考できる。	①	D	ab
3. 単に歴史上の諸事件を「知る」だけでなく、自分なりに「考える」ことができる。	①	D	ab	
到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
中間試験と定期試験において60%以上の成績で評価する。				
評価方法				
合計年4回の中間試験と定期試験の成績 (100%)				
授業内容				
1. 内藤湖南の唐宋変革論 2. 元の滅亡と明の成立 3. 永楽帝とモンゴルの再興 (この間に中間試験) 4. 明の滅亡と明の社会・文化 5. 明代の人物列伝 前期末試験 6. 日本史全体の流れ 7. 豊臣政権と二重公儀体制 8. 幕藩体制の成立と鎖国 (この間に中間試験) 9. 幕藩体制の展開と元禄文化 10. 幕藩体制の動揺と化政文化 学年末試験				
キーワード	科挙・冊封体制・法度・士農工商			
教科書	特に指定しない。プリントを配布する。			
参考書	井波律子『奇人と異才の中国史』、辻達也『江戸時代を考える』			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	歴史 (3年)			
現学年の関連科目	文学・哲学			
次年度以降の関連科目	人間と科学 I・II (5年)			
連絡事項				
点数や成績という「結果」だけにとらわれず、確実に「体力」をつけるようにしたい。本当に力がついたかどうかを顧みず、目先の利益しか追求してこなかったから、学力低下や企業の偽装が横行し、STAP 細胞問題が起こるのである。				
シラバス作成年月日	平成27年2月23日			